

# 社日小チャレンジ!!

社日小 学校だより  
9月号  
2021.9.30  
文責 曾田 淳史

## 「充実の秋」となるよう、みんなでがんばっていきます!!

コロナ禍の中で行われたオリンピック・パラリンピックが、ずっと前のことに感じられます。2学期が始まってはや1か月。いよいよ秋本番となりました。



1か月前の話ですが…。始業式のとき、新学期を始めるにあたり、直前にパラリンピックの100m背泳ぎで銀メダルに輝いた、中学3年生の山田美幸さんの話をしました。生まれつき両腕がなく、両足にもハンデのある山田さん。その自分自身への向き合い方、さらに力強い生き方について、私自身も深く考えさせられたところを語りかけました。6年生とは3歳差なので、少しでも身近な存在として考えてほしいと思いました。山田さんの言葉から、取り上げたのは次の2つです。

**ないものを嘆くより、あるものを使い、鍛えようと考えました。  
自分だけの泳ぎを見つけ、勝負していこうと決めました。**



銀メダリスト 山田美幸さん

ない腕のことを嘆き悲しむより、自分に与えられている頭、胴体、足をうまく使う、そしてそれを鍛えていこうという意識に変わっていったそうです。自戒も込めて子どもたちに「我々は、不自由なく与えられている全身の力を十分に使おうとしているんだろうか…。勉強でも体力づくりでも、もっとチャレンジできるんじゃないかな?これから、体も頭もしっかり使うよう一緒にがんばっていこう!」と語りかけました。

そして世界に一つしかない山田さんだけの泳法。肩を前へ前へとゆするように動かし、短い右足は横に、長い左足は縦にキックして、信じられないスピードを出す泳ぎをマスターしました。「人との『違い』を『自分らしさ』に変え、それを信じてチャレンジを続けるたくましさ。そんな強さを自分ももちたいと思ったよ。」と、一人一人の顔を見ながら話しました。みんなからは真剣なまなざしが返ってきました。

2学期、様々なことにチャレンジして、一人一人にとって「充実の秋」となるよう、そしてこの話が何かのスイッチになればと思って話しました。みんなの心の端っこにでも残っていてくれれば嬉しいです。

これから予定されている様々な行事。それは、子どもたちの生活に変化を与えるとともに、座学だけでは身につけることのできないいろいろな力を育むことのできる、とても大きな意味をもつ活動です。もちろん、子どもたちはとても楽しみにしています。しかし、ご承知のようにコロナ感染拡大によって、9月の行事が軒並み延期となりました。5年の大山体験学習と1～4年の遠足は10月に、6年の修学旅行は11月に…。また授業公開日は中止せざるを得ませんでした。



こここのところの感染者の減少などによって、何とか実施できそうな流れですが、まだまだ気を抜けません。みんなで感染予防に努め、子どもたちにとって少しでも有意義な秋にしたいものです。子どもたちの成長ぶりを見ていただく学習発表会は、予定通り10月30日(土)に開催予定です。重ねて、ご家庭での感染予防へのご協力をよろしくお願いいたします。

### 10月の行事予定

- |                          |                             |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1 (金) 3年社会科見学(ブラーナ)      | 13 (水) 大山体験学習(5年)、研究授業(3年)  |
| 4 (月) 勉強・生活チャレンジ週間(～10日) | 14 (木) 守山初等学校とのスカイプ交流(3～6年) |
| 6 (水) 韓国勉強会(3～6年)、PTA役員会 | 19 (火) スクールカウンセラー来校         |
| 7 (木) 遠足(1～4年)           | 22 (金) ケイオス科学作品展(～25日)      |
| 8 (金) 就学時検診              | 28 (木) 学習発表会リハーサル           |
| 11 (月) 漢字計算大会            | 30 (土) 学習発表会                |
| 12 (火) 集金口座振替日           | ※11/1 (月) は振替休業日です。         |



### 安来節体験(4年生) 9月28日(火)

昨年に引き続き、松本記代子さん、松崎祥江さんをお迎えして、安来節の踊りと銭太鼓を教えていただきました。中には、保育園のときなどに体験している子もいましたが、小学生バージョンにレベルアップしているので難しいところもあったようです。でも、最後まで挑戦して楽しく活動しました。今後、さらに2回ほど教えていただく予定です。果たして、お披露目はいつでしょうか…?!



手元を真剣に見つめる子どもたち

・久しぶりで踊りなどがむずかしいと思いました。でもできなかったところができるよになると、とてもうれしくなって、もっとやりたいという気持ちになりました。



みんな、なかなかいい腰つきです!!

・銭太鼓は松本先生がうますぎてびっくりしました。男踊りは松崎先生がうますぎてびっくりしました。やさしく教えてくださってうれしかったです。

・1番は左足でどじょうをすくい、2番は右足でどじょうをすくうところがまぎらわしいです。でも、一生けんめいできてよかったです。次回はもっとうまくなれるように、家でも練習をつみかさねていきたいです。

・むずかしいところは、先生や友達がやさしく教えてくれたので、もっとわかったし、楽しくなりました。友達が「できたー!」と言ってよろこんでいたからうれしかったし、楽しかったです。

### 稲刈り(5年生) 9月28日(火)

野坂悦由さんの田んぼで、5月に田植えをした稲が大きく実りました。そして今回、教えていただきながら、5年生のみんなで稲刈りを行いました。約4か月間、ほぼすべてのお世話を野坂さんにしていただきました。子どもたちは、いろいろと教えていただいたことや日ごろのお世話をさせていただいたことについて、感謝の気持ちをお礼の手紙にしたためています。米づくりに少しでもかかわることを通して、様々なことを学んだのだということが伝わってきます。長い間にわたり、本当にありがとうございました。

・帰りによく見ていて、早く稲刈りがしたいと思っていたので、今日できてよかったです。分からないところをていねいに教えてくださってありがとうございます。

・田植えでがんばって植えたなえが大きくりっぱになってうれしかったし、じょうずに刈れるか楽しみでした。コンバインにも乗せてもらい、今日は特別な体験をさせていただきありがとうございました。

・稲刈りが初めてで、カマを初めて使いました。こわかったけど、やさしく教えてくださったし、上手だねと誉めてくださってうれしかったです。機会があったら、またやってみたいです。ありがとうございました。

・もっともっと田んぼのことが知りたくなりました。野坂さんにいっぱいお世話になったのでかんしゃの気持ちでいっぱいです。



まずは、野坂さんの説明をしっかりと聞いて…

恒例の…コンバイン操縦体験

### 職員の交代について

○2学期に入ってから、数名の職員がバトンタッチしました。交代の順にお知らせします。

- ・2学期はじめから・・・学習支援員 (任用期間終了) →
  - ・9月21日から・・・教諭: (産休・育休) → 講師:
  - ・11月中旬・・・ALT: (任用期間終了) →
- ※ の着任までは、英語専科( )を中心に指導します。

○着任した二人からの一言です。

- ・・・小学校の先生をめざして勉強している大学生です。先生方の姿をしっかり見て、私も素敵な先生になれるよう、明るく元気に一生懸命がんばります。よろしくお願いします。
- ・・・主に算数や家庭科、書写の担当をします。「勉強が分かった」「上手くできた」「きれいに書けた」と子どもたちが言ってくれるようがんばります。よろしくお願いします。

○ は、育休明けには復帰の予定です。まずは元気で…と願っています!

○14日(金)には とのお別れ会を行いました。お別れの言葉です。

**3年間、みんなととてもいい思い出ができてよかったです。私は安来で学んだことをもとに、アメリカに帰って学校の先生になれるようがんばるので、みんなもがんばってください。いろいろとありがとうございました。**



日本語で…優しい語り口でした